

## 第5章 設置計画と導入準備

本章は、IBM 5400-006印刷装置の導入に必要な下記の事柄をデータ処理部門管理者、システム計画担当者、導入・設置担当者の方々を対象に説明しています。

- 導入準備
- 機械仕様（平面図を含む）
- 電源条件
- ケーブル
- 環境条件

IBM 5400-006 には、システム・ポート接続（標準モデルのみ）、パラレル・ポート接続、Telnet5250 接続（LAN フィーチャーのみ）と LPR 接続（LAN フィーチャーのみ）の 4 つの接続形態があります。

- システム・ポート接続は、ホスト・システムに平衡型ケーブルを通して接続されます。
- パラレル・ポート接続は、PC の印刷装置用コネクタにパラレル・インターフェースのプリンター・ケーブルを通して接続されます。
- Telnet5250 と LPR 接続は、LAN にイーサネット・ケーブルを通して接続されます。

設置計画の際は、必ずホスト・システムの設置計画関連資料も併せてお読みください。

### 5.1.1 導入準備

IBM 5400-006印刷装置はお客様自身で設備計画と据え付けができるように設計されています。ここでは、IBM 5400-006の導入準備として、お客様が行う作業内容の一覧表を示します。

準備作業の内容	参照資料
導入日程を決定する。	
据え付け場所を決め、必要な備品を用意する。	本章の「機械仕様」
ホスト・システムとの接続準備をする。	ホスト・システムの「計画と設置準備の手引き」 本章の「ケーブル」
電源を確保する。	本章の「電源条件」
環境条件を確認する。	本章の「環境条件」
IBM 5400-006印刷装置を設置する。	第1章、『設置手順』

注: IBM 5400-006印刷装置はホスト・システムに接続される印刷装置ですので、常にホスト・システムの導入準備と調整をとりながら準備作業をしてください。

## 5.1.2 機械仕様

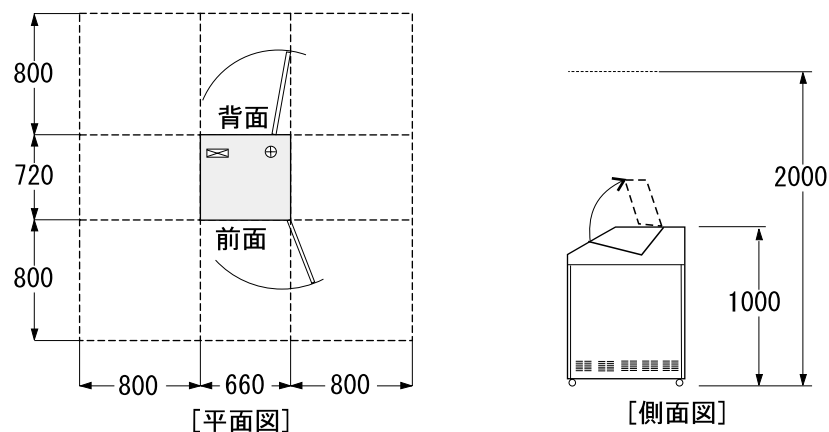
IBM 5400-006印刷装置の機械仕様は次のとおりです。

- 寸法

幅	660 mm
奥行	720 mm
高さ	1000 mm

- 重量 約 100 kg
- 発熱量 744 kcal/h (高速印刷モード時)
- 排気量 2.3 m<sup>3</sup>/分
- 音響ノイズレベル 56 dBA (1mポジション平均)
- 色 パール・ホワイト
- 保守時に必要なスペース 前後左右最大 800 mm、高さ 2000 mm

下図は外形寸法、および操作、補給部品の供給、故障時の点検や弊社サービス技術員による保守などのために必要となるサービス・スペースを示した平面図と側面図です。



単位: mm

記号	意味
-----	保守スペースの範囲
☒	通信ケーブルの出入口
⊕	電源コードの出口

## 月間印刷量

IBM 5400-006印刷装置の月間印刷量の平均（目安）は次のとおりです。

- 平均月間印刷量: **12,000** ページ

ただし、15インチ × 11インチの用紙に次の条件で印刷したときの値です。

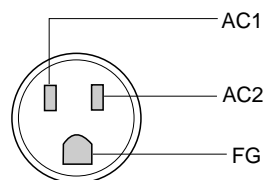
- 1 ページあたり 1,500文字印刷する。
- 日本語とアルファベット/数字の比率は 3:7 とする。

### 5.1.3 電源条件

IBM 5400-006印刷装置の電源条件は次のとおりです。

電圧（許容値）	100V ± 10V
最大消費電力	1.5 KVA
周波数（許容値）	50/60Hz ± 1Hz
電源コードの長さ	4.1 m（機械出口からは約 3 m です。）

また、電源プラグに適合するコンセントの規格は次のとおりです。



品名: ノンロック型コンセント（3極）  
 定格: 150V 15A 3極  
 メーカー: 松下電工製 WF-3002 相当品を準備してください。

注: コンセントが接続される分電盤の電流容量は、15A以上必要です。

### 5.1.4 ケーブル

#### AS/400 とシステム・ポート接続する場合

IBM 5400-006とホスト・システムまたは遠隔制御装置とは、平衡型ケーブルにより結ばれます。平衡型ケーブルは別売りです。

#### PC と接続する場合

IBM 5400-006と PC を接続するプリンター・ケーブルは別売りです。注文するときは、下記の番号を指定してください。

- ID# 81X7875 (2.4 m)
- ID# 09F5544 (5.0 m)

#### LAN に接続する場合(LANフィーチャー)

IBM 5400-006 と LAN を接続するイーサネット・ケーブルは別売りです。次の規格のケーブルを推奨します。

- ツイストペア・ケーブル (カテゴリ 5 UTP)

## 5.1.5 環境条件

IBM 5400-006印刷装置の環境条件は次のとおりです。設置場所の環境は、必ず下記の温湿度条件を満たすようにしてください。

	稼働時	機械停止時	保管時	運搬時
温度	10°C~40°C	5°C~43°C	0.6°C~60°C	-20°C~60°C
相対湿度	20%~80%	8%~80%	5%~80%	5%~100%
最高湿球温度	27.0°C	27.0°C	29.0°C	29.0°C

注： 装置内で結露しないように注意してください。

IBM 5400-006印刷装置とともに使用される機器などの温度、湿度制限範囲も確認してください。機器によっては制限範囲が異なる場合があります。

印刷用紙、インク・リボンなどの保管場所とIBM 5400-006印刷装置の設置場所を、同じ程度の環境に保つことができない場合は、使用する前に、IBM 5400-006印刷装置の設置場所の温度、湿度に十分馴染ませてから使用してください。

なお、IBM 5400-006印刷装置は直射日光などの強い光にあたると、誤って用紙ジャムを検出したり、障害の原因になります。このような場所への設置を避けるか、止むを得ない場合には、ブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

さらに用紙の保管にあたっては次のことに注意してください。

- 高温・高湿および低温・低湿を避ける。
- 変形（反り、ねじれ、折曲がりや損傷）を生じないような置き方をする。

また、設備環境については、万一の場合に備えて、下記の点にも注意してください。

- 静電気放電

湿度が低くなると、人、手押車、什器備品や用紙などの動きにより発生した静電気は、ある種の床や床の表面材、什器備品、衣服などに、容易に蓄積されます。これら蓄積された静電気は、人や物が触れて放電した場合には、軽いショックを感じさせることがあります。ホスト・システムやほかの電子機器への放電は、間欠的に起こる障害の原因となります。この静電気放電を最小限にするためには、次の方法が有効です。

- 固有抵抗の高い床表面材を使用しない。床表面と建物（または他の適当な接地の手がかりになるもの）との間で測定した床表面抵抗を $1.5 \times 10^5$ オームより大きく $2 \times 10^{10}$ オームより小さくする。
- 静電気防止処理がされているじゅうたんを使用する。
- プラスチックで覆われた椅子を使用しない。
- 特に冬期には低湿度にならないようにすること。

- 電磁界などのノイズに対する適合性

輻射または伝導の可能性のある電磁気干渉の強い地域での設置を避けてください。このような地域とは、ラジオ送信アンテナ(AM、FM、TV、およびトランシーバー)、レーダー、ある種の工業機械（高周波誘導加熱炉、高周波溶接機、および絶縁試験器な

ど)、ある種の電熱システム、および高圧大電流送電線の近くです。このような場合には、通常のシステム運用と保守を確保するために、特別な据え付け方法が必要であるかどうか計画の再検討が必要となります。

- VCCI基準（クラスA情報技術装置）への適合

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- 大気汚染

塵埃、蒸気およびガスなどの大気汚染のあるところ（一部の装置産業で見受けられます。）への設置を避けてください。このような環境は、印刷装置内で使われている銅やその他の金属の腐食の原因となります。印刷装置内で腐食が著しく進むと電気回路の短絡や接点の接触障害を起こし、その結果システムに障害をもたらします。腐食が広範囲にわたると機械全体を取り換えなくてはならないこととなります。

その他、詳細については営業担当者にご相談の上、IBM技術員にお問い合わせください。

